



## 三学期の始まりにあたって

新しい年を迎え、3学期がスタートしました。冬休みを終え、子どもたちの元気な声が校舎に戻ってきたことを、うれしく思います。

始業式では、「一年の計は元旦にあり」という言葉を紹介しました。この言葉には、一年のはじめに「どんな一年にしたいか」「どんな自分でありたいか」を考えることが大切だ、という意味があります。大きな目標でなくても構いません。自分なりに「これをがんばってみよう」と思えることをもつことが、毎日の学校生活を前向きなものにしてくれます。

また、今年は午年です。馬は前を向いて、一歩一歩力強く進んでいきます。3学期は短い学期ですが、次の学年へつながる大切な時間です。子どもたちには、自分のペースで前を向き、小さな一步を積み重ねてほしいと願っています。

3学期は、「どんな3学期にしたいか」自分で考え、行動に移す学期です。うまくいかない日があっても、また次の日に前を向いて歩き出せば大丈夫と伝えました。教職員一同、子どもたち一人ひとりの「やってみよう」を温かく見守り、支えてまいります。

本年も、保護者・地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。

## 60年前の出来事からの学び

今から60年前の昭和41年（1966年）は、「丙午（ひのえうま）」の年でした。当時は、「丙午に生まれた女性は気性が激しい」といった、今では根拠のない迷信が広く信じられていました。その影響で、この年の出生数は約136万人と、前年の約182万人から大きく減少しました。しかし翌年には、約193万人にまで回復しています。

のことから、確かな根拠のない情報であっても、人々の気持ちや行動に大きな影響を与えることが分かります。こうした歴史を振り返りながら、「本当に正しい情報なのか」「自分の頭で考えているか」を大切にする力を、子どもたちとともに育んでいきたいと思います。迷信に限らず、情報があふれる現代だからこそ、事実を見極める力の大切さを改めて感じます。

○6年生が学校に来る日は、46日です。中学校への進学に向けて、『卒業式を迎えるまでに、どのように毎日を送るのか』しっかりと目標を立てて、一日一日を大切に過ごしてほしいと思います。

○1~5年生はが学校に来る日は、50日です。次の学年への進級に向けて、『どんな上級生になりたいか』4月に新入生をむかえることも考えて、しっかりと目標を立てて、一日一日を大切に過ごしてほしいと思います。

## 1月のおもな行事予定

- 8日（木）第3学期始業式
- 12日（月）成人の日
- 14日（水）委員会活動
- 16日（金）地方別児童会  
(8年度集団登校班編制)
- 19日（月）朝会（ZOOM）
- 20日（火）学校安全の日  
**あいさつロード**  
(交通補導部1年生)
- 21日（水）クラブ活動
- 23日（金）新1年生入学説明会
- 26日（月）集金引落日  
**北っ子広場**
- 27日（火）6年：東中学校体験入学
- 28日（水）委員会活動
- 29日（木）2年：赤ちゃん先生

## 3学期のおもな行事予定

- 2/06(金) 金管発表会
- PTA授業参観日
- 東中学校入学説明会
- 3/17(火) 卒業証書授与式
- 3/24(火) 修了式・離任式

